

# PPP / PFI における肥後銀行のパーパス

肥後銀行 地域振興部 公務室  
推進役代理 平野 貴庸



うるおいある未来のために。

肥後銀行

**平野 貴庸**

**2007年 入行**

**～2017年 熊本市内店舗等**

**2018年～ 九州財務局勤務**

**2021年～ 地域振興部公務室、東洋大学公民連携専攻修了**

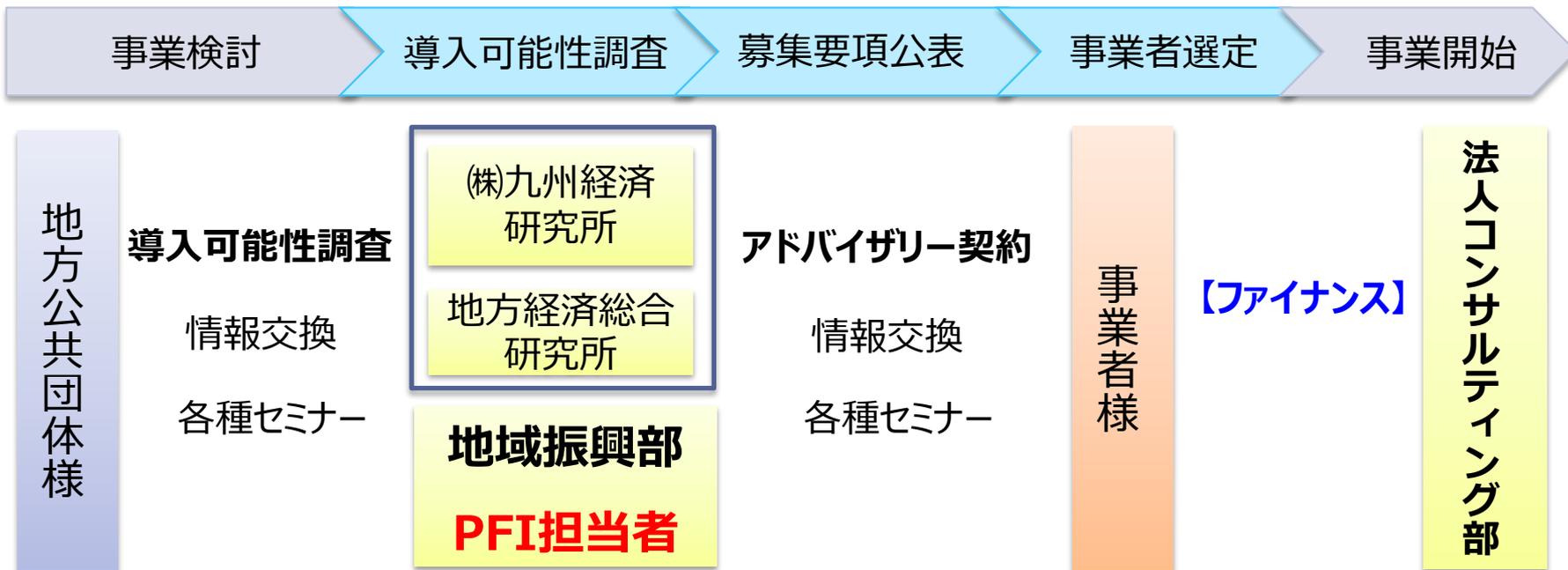
**担当業務：熊本県内の11市町村（全般）、会計業務受託**

**商品券業務受託、財務省貸出、地公体格付、PPP/PFI**

1. 行内体制、九州FG PPP/PFIプラットフォーム
2. 取り組み内容、事例紹介
3. 現在の取り組み
4. 最後に

# 1 (1) . 肥後銀行の行内体制

- ✓ 「官」「民」の担当部署を分けることによる地方公共団体様との密接な関係構築
- ✓ 国土交通省様「PPP協定」のパートナーとしての積極的な取り組み R6年度も採択



九州FG PPP／PFIプラットフォーム（アドバイザー様）

## 地公体の財政負担軽減に繋がるPFI手法の啓蒙・導入検討支援が目的

### 九州FG PPP/PFIプラットフォーム

#### アドバイザー

東洋大学 PPP研究センター長  
根本祐二教授

日本政策投資銀行

日本経済研究所

PFI推進機構



#### 地元業界10団体

- 熊本県建設業協会
- 熊本県建築士事務所協会
- 熊本県管工事業組合連合会
- 熊本県ビルメンテナンス協会

会員企業数約2,400社

#### 九州フィナンシャルグループ



事務局：地域振興部



事務局：地域支援部

◆◆ 公民連携手法の啓蒙・導入検討支援  
事例紹介・サウンディング実施支援  
等

熊本県内地公体（46団体）

各分野の第一人者にアドバイザーとして参加頂き、様々な形で支援頂いております



出資・融資による案件組成支援

先進的手法の導入支援(SIB等)



ファイナンスの協調対応

事業者のリスク軽減支援



当行職員の出向派遣

コンサルタント事例の情報共有



大学院入学による人材育成

根本教授によるセミナー講演

## 2 (1) . 取り組み内容 (セミナー・勉強会サマリ)

活動項目	開催回数	参加者累計
共通セミナー	18回	3,256名
個別勉強会	38回	916名
合計	50回	4,172名

活動項目	自治体割合	民間割合
共通セミナー	49%	51%
個別勉強会	47%	53%

### その他の活動

国土交通省地方ブロックプラットフォームへコアメンバーとして参加

日本政策投資銀行PPP/PFI大学校での講演

熊本市公民連携プラットフォーム設立・運営への協力

国土交通省「PPP協定パートナー」に認定 等

セミナー・個別勉強会の様子



# 2 (2) . 取り組み内容 (プラットフォーム設立記念講演)

2016年3月11日、プラットフォーム設立記念講演会を開催

講演テーマ・内容

講師 (敬称略)

『PPPで乗り切るインフラ老朽化問題』

東洋大学経済学部教授  
根本 祐二 氏

参加者数

自治体割合

民間割合

278名

55%

45%

## 九州FG PPP/PFIプラットフォーム 設立記念講演会のご案内



この度、九州フィナンシャルグループの肥後銀行と鹿児島銀行は、地元のPPP/PFI事業の普及・促進を目的とした「九州FG PPP/PFIプラットフォーム」を設立いたしました。

本プラットフォームにおける第1回の活動といたしまして、同分野の第一人者である東洋大学PPP研究センター長の根本祐二様による設立記念講演会を下記の通り開催いたします。

大変ご多用とは存じますが、多数ご参加下さいますようお願い申し上げます。

1. 日時	平成 28 年 3 月 11 日 (金) 13:30~15:30
2. 会場 (※)	肥後銀行本店2階大会議室(熊本市中央区護国寺1番地)
3. 講演内容	<p><b>演題『PPPで乗り切るインフラ老朽化問題』</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>わが国の公共施設、道路、橋、上下水道などのインフラは 1970~80 年代に集中的に整備されました。現在では老朽化が進み、2020 年代以降、大量の更新が必要となっております。</li> <li>本公演では、上記課題の解決策のひとつとして、地域の民間資金や経営・技術ノウハウを活用し、地域の官様がより暮らしやすい公共サービスを実現する手法をご提案いたします。</li> <li>全国の先行事例の紹介に加え、県内某自治体におけるインフラ老朽化に対する横断診断を行うなど、熊本において必要な地方策をご提示いたします。</li> </ul>
4. 聴講料	無料
5. お申込先	肥後銀行 地域振興部公務室
6. お申込方法	① 当行ホームページからお申込み (①②いずれかの方法)
7. 定員	300名(定員に達し次第、締め切ります)

※前日の3月10日(木)は、鹿児島での開催を予定しております。  
鹿児島会場へのご参加を希望される場合は、上記5までお問い合わせください。

以上

### <講師紹介> 根本 祐二 氏

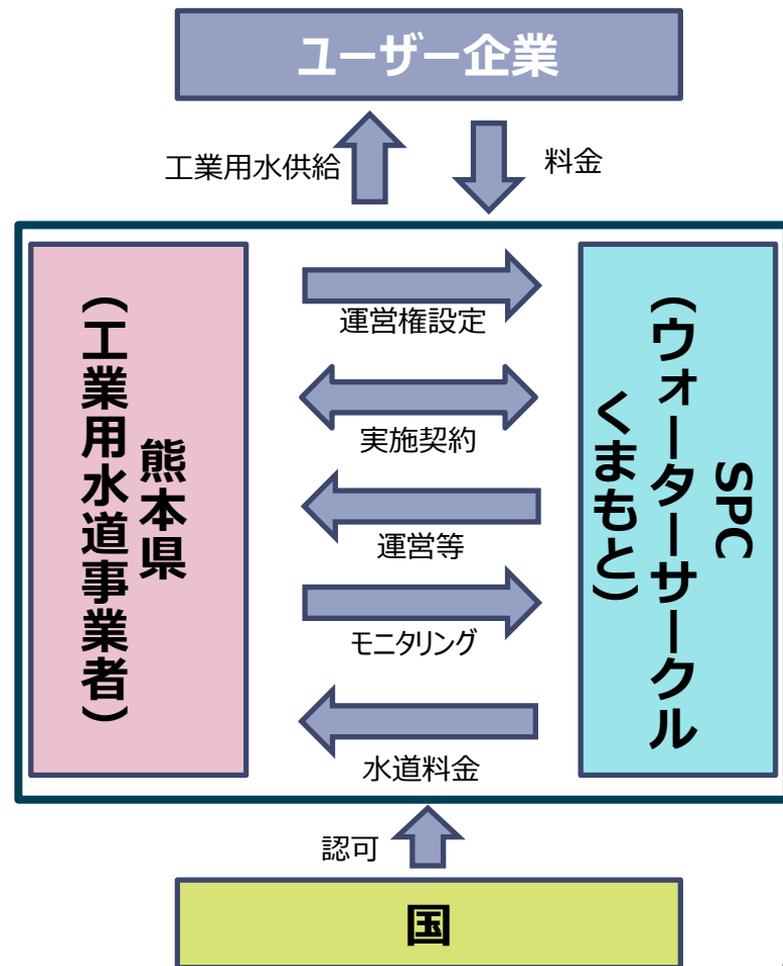
- 東洋大学経済学部教授 兼 東洋大学PPP研究センター長
- 鹿児島県生まれ、東京大学経済学部卒業後、日本開発銀行(現:日本政策投資銀行)入行。
- 2006年、同行地域企画部長を経て東洋大学経済学部教授に就任。
- 現在、同大学大学院公民連携専攻長、PPP研究センター長兼務。専門は、地方創生、PPP、インフラ。
- 内閣府PFI推進委員会委員等公職多数。
- 2015年11月、「九州FG PPP/PFIプラットフォーム」アドバイザーに就任。



## 2 (3) . 事例紹介①

地公体名	事業名
熊本県	熊本県工業用水道コンセッション
事業概要	
事業方式	コンセッション方式 (レベル4)
事業期間	20年間 (2021年4月～)
事業費	24億円
事業内容	施設運転、維持管理、管路除く施設更新、料金徴収、災害対応ほか

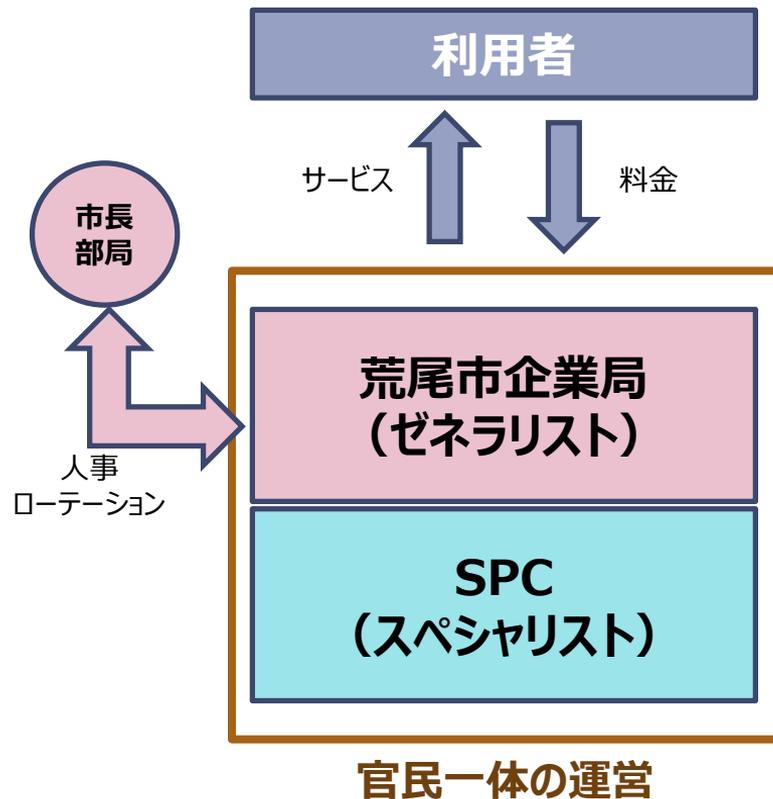
- ・全国初のコンセッション事業
- ・2016年に当行より工業用水道事業の官民連携による経営改善を提案
- ・当行、熊本銀行、PFI推進機構による協調融資にて対応
- ・水関係大手企業との接点創出



## 2 (4) . 事例紹介②

地公体名	事業名
荒尾市	荒尾市水道事業包括委託(第2ステージ)
事業概要	
事業方式	包括委託 (～レベル3)
事業期間	5年間 (2021年4月～)
事業費	57.8億円
事業内容	経営および計画支援、管理支援、営業、設計建設、維持管理、危機管理対応

- ・熊本県内では早期に実現した事例
- ・県の工業用水道コンセッションと同じ、メタウォーターが受託
- ・料金面以外でも、丁寧な情報発信等のサービス品質に関する評価が高い
- ・大手企業との取引機会



- PPP/PFI推進アクションプラン（令和6年改定版）より抜粋

## PPP/PFI推進アクションプランの進捗状況と今後の取組方針

- PPP/PFI推進アクションプランに定める事業規模目標30兆円に対する令和4年度実績は3.9兆円、重点分野の10年ターゲットに対する令和5年度（2年目）までの実績は全体で25%と着実に進捗。
- 一方、財政状況の逼迫、生産年齢人口の減少、インフラの老朽化などの社会的課題が一層顕在化。
- 30年間続いたコストカット経済から脱却し、「新たな成長型経済」に移行する中、社会的課題を解決し、成長型経済をけん引する手段として、PPP/PFIを更に積極的に推進。

### 事業規模目標に対する進捗状況

事業規模目標 (令和4年度～令和13年度：10年間)	令和4年度 (1年目)
30兆円	3.9兆円

### 重点分野における具体化の進捗状況

分野	事業件数 10年ターゲット	令和5年度 (2年目)
重点13分野合計	575	143 (25%)

#### 【具体化の定義】

- ① 実施契約を締結する予定の案件
- ② 実施方針公表段階となる予定の案件
- ③ 事業実施に向けて具体的な検討を行っている段階の案件

※括弧内は10年ターゲット575件に対する割合を示す。

- KPI達成にはコンセッション方式（運営権対価を含み事業規模大）の推進が必要
- 全国的に空港コンセッションは完了しつつある状況、次に考えられるのは水道コンセッション
- コンセッション（レベル4）に向け、まずはウォーターPPP（レベル3.5）に取り組む



### 九州FG PPP/PFIプラットフォーム 上下水道事業WEBセミナーのご案内

肥後銀行では地域金融機関として、民間の資金や技術、経営ノウハウ等を活用するPPP/PFI手法を通じ、インフラ老朽化や公共施設の維持・更新等の課題解決を目指しています。

今回、老朽化問題等多くの課題が想定される上下水道事業について関係省庁様からご講演をいただき下記セミナーを開催いたします。

1. 日時	2022年12月21日(水) 13:30~14:30
2. 開催方法	Web会議ツール「Zoom」を使用したオンライン開催
3. 講演内容	<p>1. 「水道事業における官民連携」 13:35~13:55 厚生労働省 医薬・生活衛生局 水道課 課長補佐 金子 元郎 氏</p> <p>2. 「下水道分野における PPP/PFI の最新動向について」 14:00~14:20 国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部 下水道企画課 管理企画指導室 地域支援係長 寺尾 淳一 氏</p> <p>※各講演毎に、終了後 5 分程度の質疑応答の時間を設けます。</p>

## ■ 目的

個別案件ベースの具体的な支援実施

アドバイザー・コンサルティング会社・事業者との連携強化

ウォーターPPPへの取り組み深化

## ■ 概要

活動項目	内容
個別支援	<ul style="list-style-type: none"><li>▶ 個別案件ごとの状況に応じ、情報提供・サウンディング実施支援・導入可能性調査実施支援、コンサルタント会社紹介など具体的な支援実施</li><li>▶ ファイナンス部門との連携強化・案件化促進</li></ul>
外部連携	<ul style="list-style-type: none"><li>▶ スキーム検討段階での外部連携による提案、自治体と企業の個別意見交換セット、事業者意見の収集と地公体への情報提供</li></ul>
WPPP	<ul style="list-style-type: none"><li>▶ 宇城市案件支援を通じたノウハウ蓄積、モデル案件創出</li></ul>

# 3 (2) . 現在の取り組み

地公体名	事業名
宇城市	宇城市ウォーター P P P

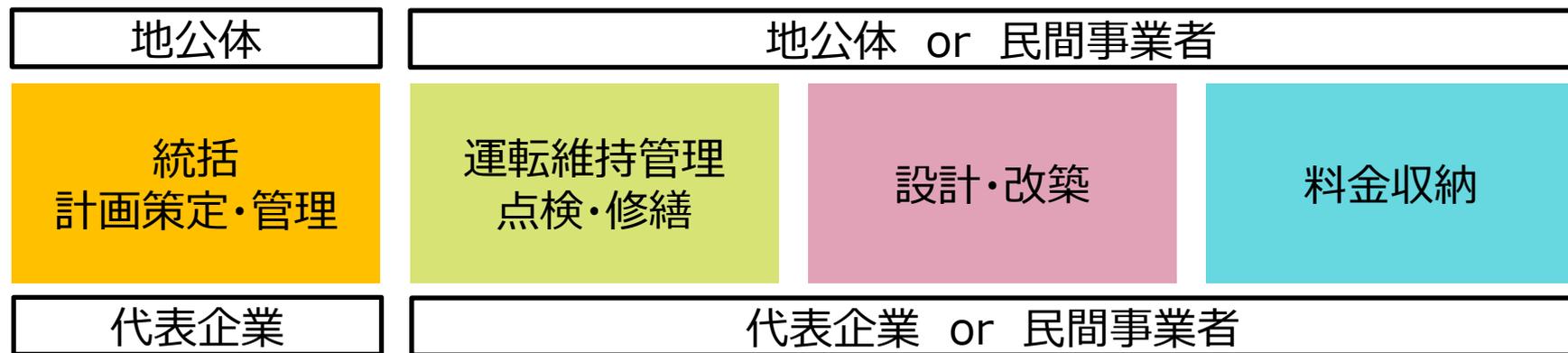
事業概要	
事業方式	管理・更新一体マネジメント (レベル3.5)
事業期間	未定 (導入可能性調査において検討)
事業費	
事業内容	

経緯・スケジュール	
2023年度	国土交通省モデル都市支援事業に採択されスキーム検討 (下水道のみ)
2024年度	導入可能性調査プロポーザル実施 (上下水道一体)
2025年度	事業者選定
2027年度	委託開始

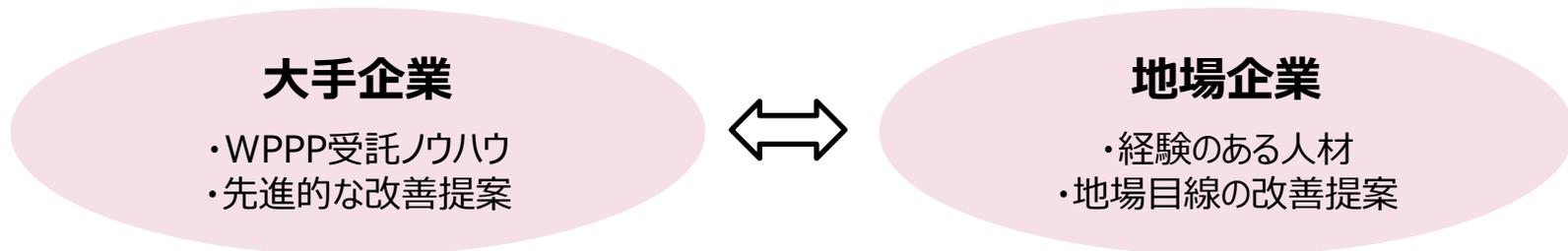


肥後銀行による支援
①地場企業 (個社・各種団体) への説明支援
②コンサルタント会社ヒアリング
③関係省庁との情報共有
<b>今後の支援 : サウンディング実施支援、地場企業向け説明会参加、ファイナンス</b>

### 3 (3) . 現在の取り組み



統括は代表企業に替わり、その他の民間委託状況はそのまま維持される形が最もスムーズ  
そのためには地場企業のWPPPに対する理解と代表企業（大手企業）のマッチングが重要



⇒上記マッチング支援は地域金融機関が最も適任

### 肥後銀行のパーパス

**私たちは、お客様や地域の皆様とともに、  
お客様の資産や事業、地域の産業や自然・文化を  
育て、守り、引き継ぐことで、  
地域の未来を創造していく為に存在しています**

**地域金融機関によってその地域の未来が変わる**

官：公共サービスが維持できる（質向上・コスト低下）

民：価格競争からの脱却、ビジネスチャンス拡大

⇒ PPP = 官民連携、官と民がWin-Winの必要



地域金融機関である当行が官と民の仲介役となり、互いにメリットを享受するPFIスキームを実現させることで持続可能な地域価値創出に寄与します

## 令和6年度共生社会実現に向けた住宅セーフティネット機能強化・推進事業 公営住宅に係る PPP/PFI 導入推進事業 採択結果

令和6年6月19日

本事業は、PPP/PFI 事業に関するノウハウのあるコンサルタント等の実務者等への助成を通じて、地域で PPP/PFI 事業への参画意欲のある民間事業者等と地方公共団体とが連携して行う基本構想検討を支援することにより、民間を活用した地方公共団体における公営住宅等の整備事業の取組を推進することを目的としております。

今年度は、令和6年3月12日から4月11日まで公募を実施し、民間事業者から16件の応募がありました。外部有識者からなる評価委員会※による評価結果を踏まえ、以下に掲げる5件の事業の採択を決定しましたので、お知らせします。

なお、評価結果の詳細は別添資料の通りです。

番号	対象地域	提案者
1	熊本県 山鹿市	株式会社市浦ハウジング&プランニング
2	静岡県 熱海市	株式会社市浦ハウジング&プランニング東京支店
3	高知県 越知町	株式会社地域計画建築研究所
4	熊本県 八代市	株式会社市浦ハウジング&プランニング福岡支店
5	熊本県 玉名市	株式会社市浦ハウジング&プランニング福岡支店

**5件中3件が  
熊本県内市町村**

お問い合わせ先

**肥後銀行 地域振興部 公務室**

**担当：平野**

**T E L : 096-326-8609**

**E-mail : [komu@higobank.co.jp](mailto:komu@higobank.co.jp)**